

CITIZEN

デジタルフォトプリンター

ユーザーズマニュアル

CY

Version 2.04

CITIZEN SYSTEMS JAPAN CO.,LTD.

●著作権に関して

本書の著作権はシチズン・システムズ株式会社に帰属します。権利者の許可なく本書の内容の全部または一部を複製する事は、著作権法上禁止されております。但し、商取引以外の個人的用途に使用する場合には、1部のみ複製する事が出来ます。

また、本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。

●安全上の注意に関して

使用上のご注意や安全上のご注意等、安全に関する本書が作成された時点での基準に応じた内容となっておりますのでご了承ください。

●改造に関して

本機はシチズン・システムズ株式会社が企画、開発、製造した物であり、ご購入後の製品について安全の為、改造することを禁止します。

はじめに

お買い求め頂き、誠にありがとうございます。

本書は、本機をお使い頂くために必要な取り扱いと操作について説明しています。

ご使用前に本書をよくお読みください。

特に「安全にお使いいただくために」(2~4 ページ) は、必ずお読みいただき、正しくご使用ください。

安全にお使いいただくために

- ・ ご使用前に必ず本書をよくお読みください。お読みになった後は大切に保管し、必要なときに読み直し出来るようにしてください。
- ・ ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

■「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱い方をして生じることを想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して説明しています。

 警告	この表示を守らずに誤った使い方をすると「死亡または重症などを負う可能性が想定される」内容を示します。
 注意	この表示を守らずに誤った使い方をすると「障害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示します。

■記号表示について

表示されている記号には、次のような意味があります。

	この記号は警告、注意を促す内容があることを告げるものです。 この記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
	この記号は禁止する内容があることを告げるものです。 この記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
	この記号は行為を強制したり、指示する内容を告げるものです。 この記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

警告



- ・ 表示された電源電圧、周波数以外の電圧で使用しないで下さい。誤って接続すると感電や火災の原因になります。
- ・ タコ足配線、延長コードの使用は避けてください。コンセント部が異常発熱して火災の原因になります。
- ・ 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重いものを載せたり、引っばったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。
- ・ 空気が塩分や腐食性ガスを含んでいるような場所に置かないでください。火災の原因になります。
- ・ 製品の通気口をふさがないでください。製品内部に熱がこもり、故障や火災の原因になります。
- ・ 製品の上に乗ったり、重いものを乗せないでください。また、ボタンやスイッチ、入力端子などに無理な力を加えないでください。製品が破損したり、お客様や他の方々がけがをする原因になります。
- ・ 製品のエッジ部で身体や他の物を傷つけないようご注意ください。
- ・ 人命に関わるような用途（例えば医療機器、宇宙機器、航空機等極めて信頼性の要求されるもの）ではご使用を避けてください。



- ・ プリンターは約14kgあります。製品を移動するときは、体に負担がかからない状態で持ち上げて下さい。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、ケガをする恐れがあります。
- ・ 製品は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。
- ・ 電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいにふき取ってください。感電やショートの原因になります。
- ・ 万が一、金属、液体などの異物が製品内部に入った場合や、発煙、異臭などの異常状態が見られる場合は、すぐに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いた上でサービス実施店に連絡してください。製品が故障したり、不具合のまま使用し続けしないでください。感電、ショート、火災や故障の原因になります。



- ・ アースプラグを確実に取り付けてください。漏電し、火災や感電の原因になります。



- ・ 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。



- ・ 製品内部を開けたり、内部の部品を分解したり、改造したりしないでください。感電や火災、ケガ、または故障の原因になります。製品内部の点検・調整・修理はサービス実施店に依頼してください。

注意



- ・ 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電、または故障の原因になります。
- ・ 不安定な場所に置かないでください。製品が転倒して、お客様や他の方々がけがをする原因になります。
- ・ 製品の中に異物を混入させないでください。感電、ショート、火災や故障の原因になります。入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いた上で、サービス実施店に依頼してください。
- ・ 印画中にカバーを開けないでください。故障の原因になります。
- ・ 製品に液体や薬剤などをこぼしたり、吹きかけないでください。
- ・ カバーを清掃する場合、シンナー、トリクレン、ベンジン、ケトン系溶剤や化学ぞうきんなどを使用しないで下さい。変色、変質の原因になります。



- ・ 電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分の掃除をしてください。ほこりがたまると、火災の原因になります。
- ・ 狭い部屋で長時間連続してご使用になるときは、換気にご注意ください。
- ・ 輸送機器（列車、自動車、船舶等）にご使用をお考えの際は事前に販売窓口までご相談ください。
- ・ 製品、付属品、梱包材、メディアを廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。



- ・ 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばるとコードに傷がつき、火災や感電の原因になります。
- ・ 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。
- ・ 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や火災、故障の原因になります。



- ・ 注意：マーク付近の部品が高温になります。動作中または動作直後は手を触れないでください。触るとやけどをする恐れがあります。



- ・ 駆動部に触れないでください。駆動部に指が挟みこまれ、ケガをする恐れがあります。



- ・ 用紙排出口部分にカッターがあります。この部品に触れると怪我をする可能性がありますので、指を入れしないでください。
- ・ 印画中に用紙排出口を覗きこまないようにしてください。用紙の先端が目刺さりケガをする恐れがあります。
- ・ 印画中に用紙に触れないでください。紙のエッジでケガをする恐れがあります。

設置上の注意事項

- ・ 本機の使用にあたっては「安全にお使いいただくために」をよくお読みになり、その指示に従ってください。
- ・ 本機の移動、設置の際は二人以上で十分注意して行ってください。落下させると身体や、他の物を傷つける恐れがあります。
- ・ 火気や水気のある場所、直射日光の当たる場所、暖房器具や熱器具のそば等、温度の異常に高い場所、低い場所、湿気やほこりの多い場所でのご使用、保管はしないでください。
- ・ 実験室など化学反応を起こすような場所に設置しないでください。
- ・ 空気が塩分や腐食性ガスを含んでいるような場所には設置しないでください。
- ・ プリンターは水平で安定した卓上で通気性のよい所に設置してください。
- ・ 本機の上に物を載せないでください。
- ・ ラジオやテレビの近くで使用したり同じコンセントを使用したりすると受信障害の原因となることがありますので注意してください。
- ・ 指定された電源電圧、周波数以外で使用をしないでください。
- ・ 電源コードの上に物を置いたり踏んだりしないでください。
- ・ 電源コード又は USB ケーブルを持って本体を引っ張ったり、持ち運びをしないでください。
- ・ 電源コードのタコ足配線は避けてください。
- ・ 電源コードを束ねて使用しないでください。
- ・ 電源コードの抜き差しは必ず電源プラグを持って行ってください。
- ・ USB ケーブルの取り付けや取り外しは、必ず電源スイッチを切ってください。
- ・ USB ケーブルを長く配線したり、ノイズの多い機器と接続したりすることは極力避けてください。やむをえず配線する時は各信号毎にシールド線、ツイストペア線などを使用するよう十分な対策をしてください。
- ・ 機器の近くにコンセントがあり、且つ、そのコンセントから電源プラグを抜き、容易に電源を遮断できるような場所に設置してください。
- ・ コンセントは、アース付き 3 端子コンセントを使用してください。感電の恐れがあります。
- ・ 電源コードセットは指定品を使用してください。
使用している国の安全規格認定品をご使用ください。

Regulatory compliance statements

American users

FCC part 15

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules.

These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment.

This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his or her own expense.

You are cautioned that changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void your authority to operate the equipment

This device complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. The antenna used for this transmitter must be installed to provide a separation distance of at least 20 cm from all persons and must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

Caution: Use shielded cables to connect this computers.

Any changes or modifications not expressly approved by the grantee of this device could void the users authority to operate the equipment.

日本のお客様へ

電波障害について

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

V C C I - A

Declaration of Conformity

European users

Hereby, CITIZEN SYSTEMS JAPAN CO., LTD. declares that this digital color printer is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC.

目次

はじめに	2
安全にお使いいただくために	2
設置上の注意事項	5
Regulatory compliance statements	6
Declaration of Conformity	7
目次	8
プリンターのセットアップ	
梱包内容の確認	9
各部の名称	10
接続	11
用紙、リボン	12
メディアのセット方法	13
ごみ箱のセット方法	16
用紙トレイのセット方法	16
トラブルシューティング	
エラー表示	17
メディアエラー対処法	18
クリーニング	
プラテンローラー	21
サーマルプリントヘッド	21
再梱包方法	22
仕様	23

梱包内容の確認

プリンター本体と下記の付属品が全て揃っていることをお確かめください。



プリンター本体

ごみ箱



用紙ホルダー



電源コード (*)



用紙トレイ (*)



安全にお使いいただくために (*)
スタートアップガイド (*)

*印は仕向地によって添付されない場合があります。

使用時はプリンター内部の梱包材を取り外してください。

梱包箱や梱包材は、輸送時に必要となりますので必ず保管してください。



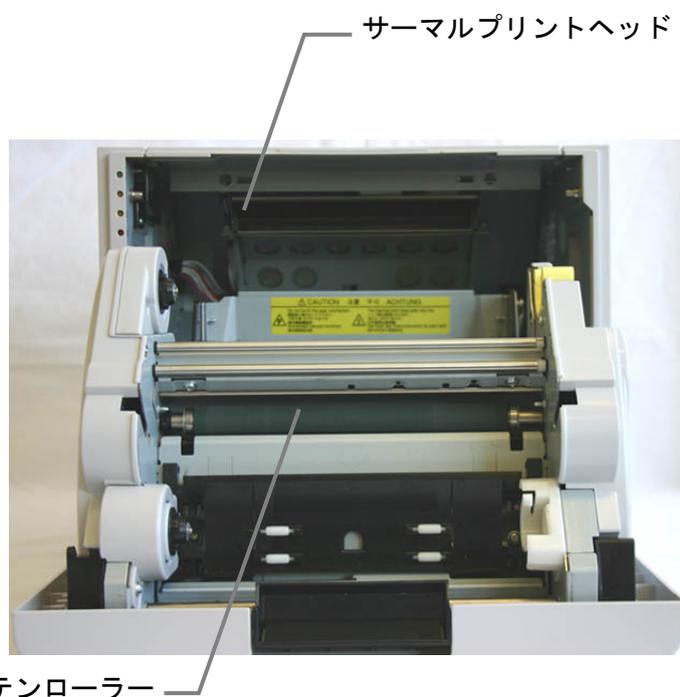
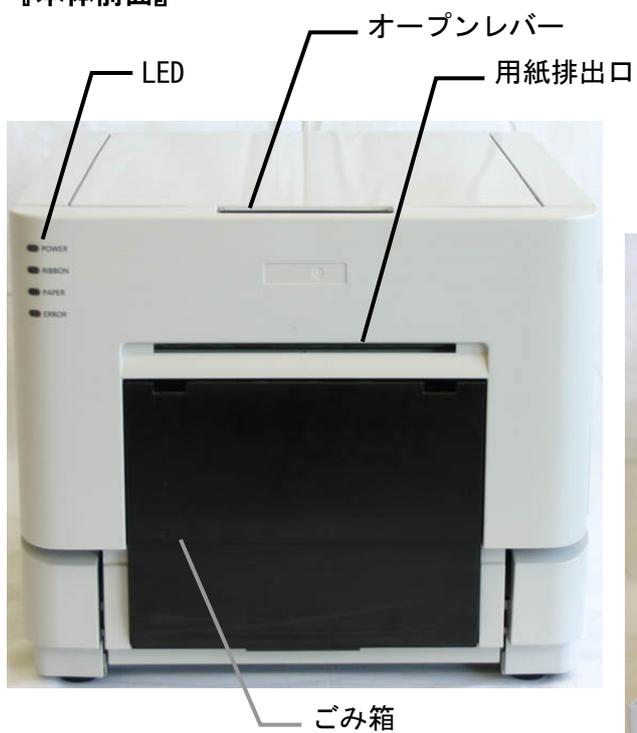
保護パッド

注意

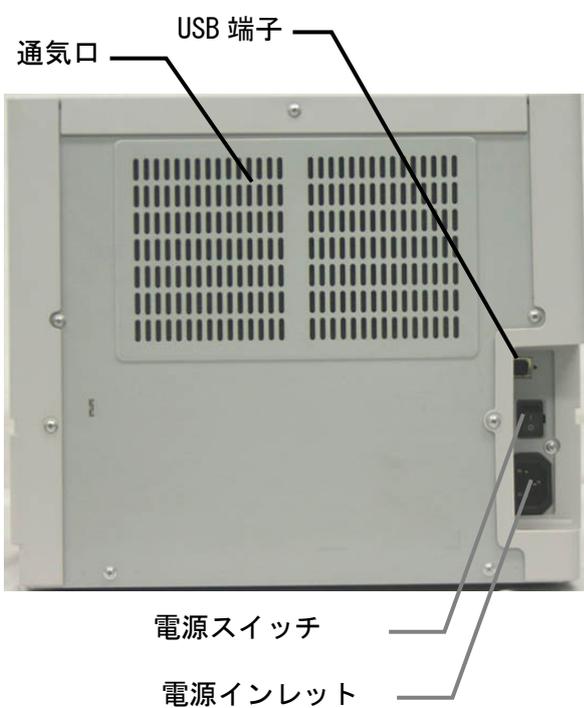
- ・ プリンターの移動、持ち運び、梱包箱からの本機の取り出しの際は十分注意して行ってください。落下させると身体や、他の物を傷つける恐れがあります。
- ・ 梱包材を持ってプリンター本体を取り出すと、クッションが割れてプリンター本体が落下する恐れがあります。

各部の名称

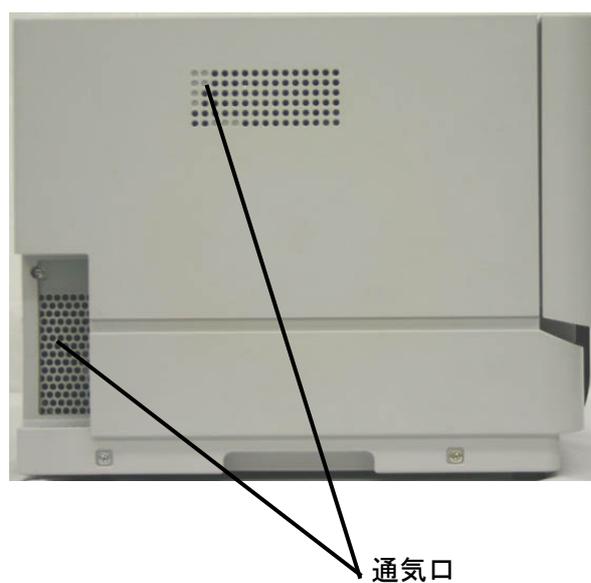
『本体前面』



『本体背面』



『本体側面』

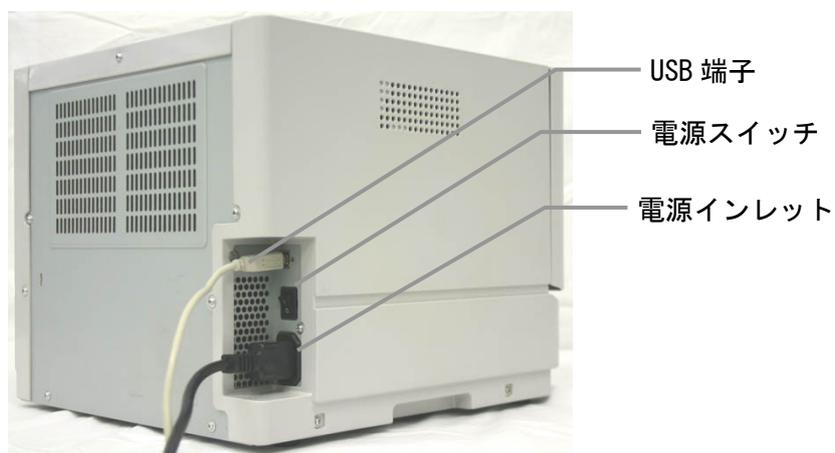


注意

- ・ 製品のエッジ部で身体や、他の物を傷つけないように注意してください。

接続

1. プリンターとパソコンの電源スイッチがOFFになっていることを確認します。
2. 電源コードのコネクタをプリンター本体の電源インレットに差し込みます。
3. 電源コードのプラグをコンセントに差し込みます。
4. USBケーブルでプリンター本体とパソコンを接続します。
5. プリンターとパソコンの電源を入れます。



注意

- ・ 電源コードは、同梱しているものを使用し、プラグのアース端子は必ず接続してください。

用紙、リボン

種類	L (5x3.5)、2L (5x7)	PC (6x4)、A5 (6x8)
用紙		
	127mm 幅	152mm 幅
リボン		
	134mm 幅	159mm 幅

 **注意**

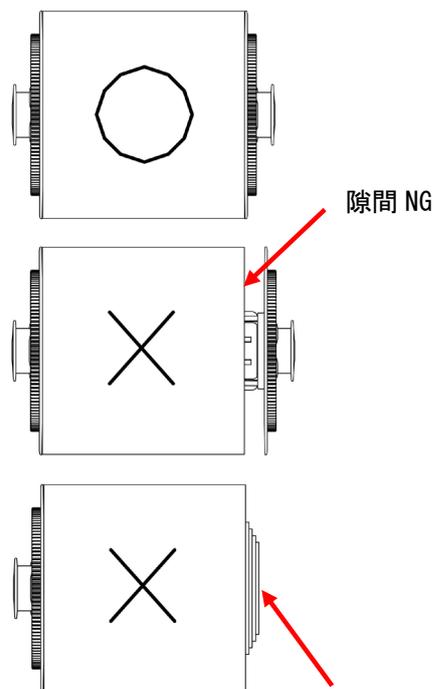
- ・ 用紙とリボンを直接機の上などに置かないようにセットしてください。付着したほこりがプリンター内部に入り、印画品質を損なう場合があります。
- ・ 用紙ホルダーに新品用紙をセットした場合、約 2.6 kg あります。落下するとケガをする恐れがあります。また、用紙ホルダーが破損する恐れがあります。

メディアのセット方法

1. オープンレバーを解除し、フロントカバーを開けます。



2. 用紙を用紙ホルダーにセットします。用紙とホルダーに隙間のないようセットしてください。用紙が出っ張らないようにセットしてください。もし、用紙が出っ張ってしまった場合、用紙ホルダーから外し、用紙端面をフラットにしてください。



用紙の出っ張りに注意

3. 用紙をプリンター本体へセットします。



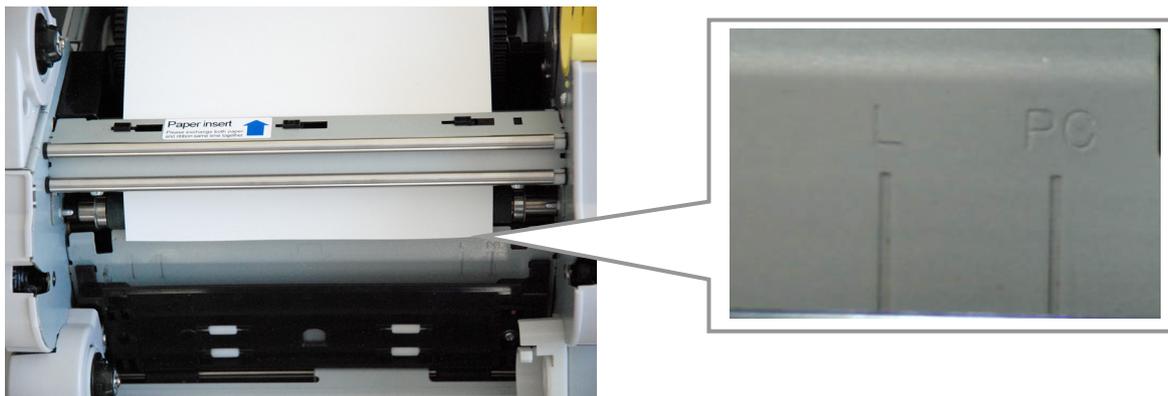
プリンターのセットアップ

4. 用紙に貼ってあるシールを剥がし、用紙を挿入してください。



5. 各サイズそれぞれの位置に用紙を合わせてください。

L 線には L と 2L、PC 線には PC と A5 が該当します。

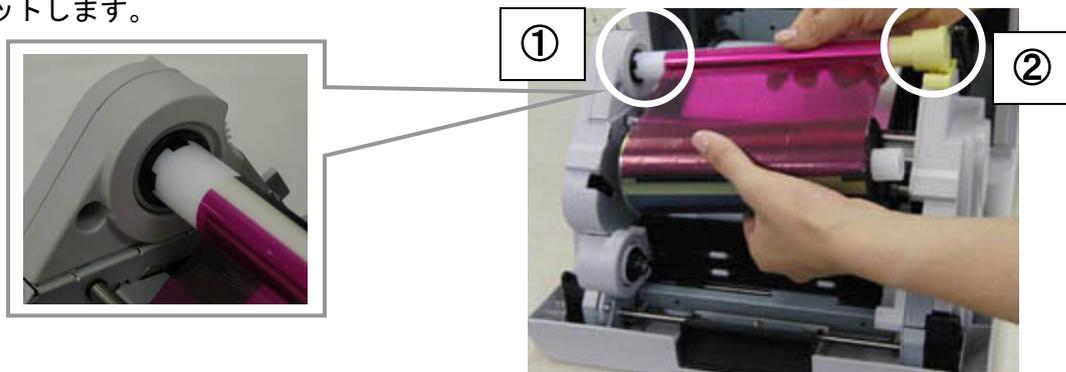


6. 黒い用紙ガイドの下に用紙を挿入して、ピピッとブザーが鳴るところまで差し込んでください。(破線くらいまで) このとき、用紙をまっすぐに差し込んでください。用紙が蛇行し、印画物の左右に余白が出たり、リボンシワ、レジずれの原因となります。

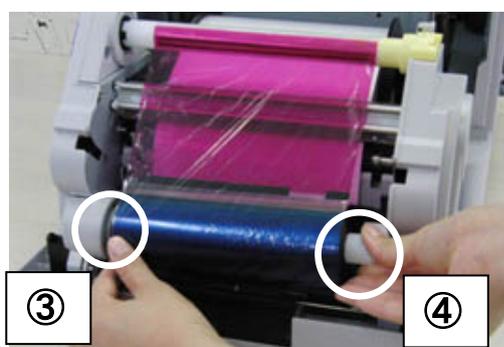


プリンターのセットアップ

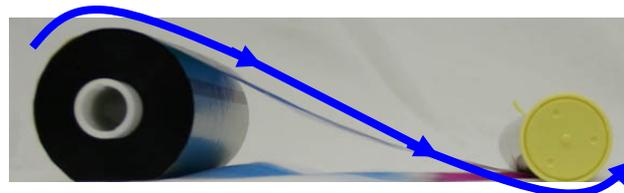
7. 巻取側リボンの巻芯をプリンター本体へセットします。
巻芯左側の凹凸をプリンター本体に合わせ差込み、続いて巻芯右側を同色のホルダー（黄色）をセットします。



8. リボンがたるまないように注意し、供給側リボンをプリンター本体へセットします。
巻芯左側の凹凸をプリンター本体に合わせ差込み、続いて巻芯右側を同色のホルダー（白色）にセットします。リボンのたるみ取りは供給側リボンで行ってください。



リボン巻き方向



9. フロントカバーを閉めます。
フロントカバーを閉めると用紙の初期化動作を行います。（5枚の白紙を排出）



*メディアの色補正、メディア種類検出、印刷枚数管理のため、インクリボンに IC チップを内蔵しています。評価、認定された IC チップを内蔵したメディア以外は正常動作を保証致しかねますので予めご了承ください。（IC チップから正しいデータを読み取れない場合は警告音が鳴ります。この場合、プリンター保護のため濃度を低くして印画します。）

*IC チップはインクリボン毎に固有の情報を持っているため、メディアはセットで交換してください。トラブルの原因となります。

*L サイズと PC サイズのように、同じプリンターで幅の異なるメディアが使われた場合、プリント品質に問題が生じる場合がありますので、1 台のプリンターでの幅の異なるメディアの混在使用は避けてください。

ごみ箱のセット方法

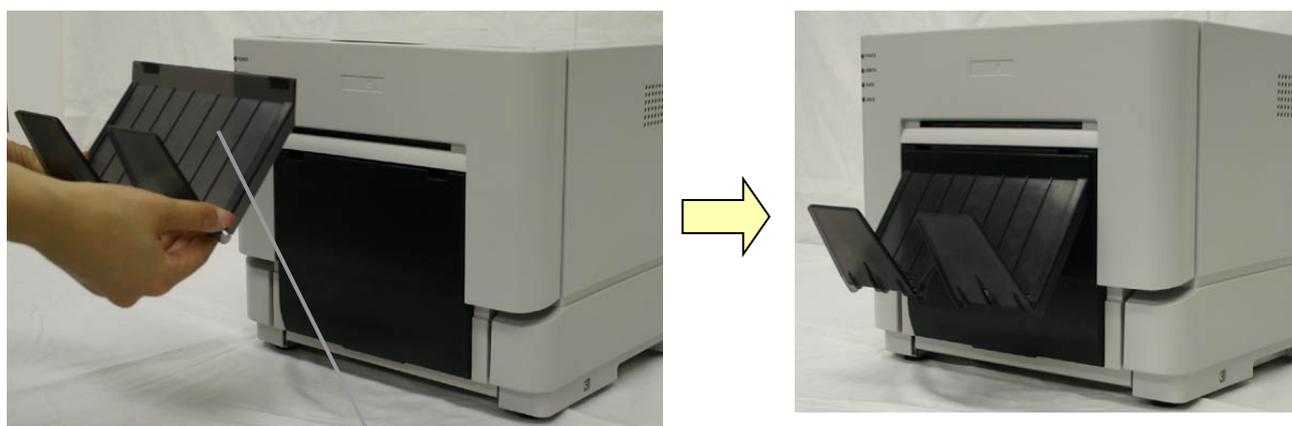


注意

- ・ ごみ箱を外した状態の時には、上部にあるカッターに指を入れしないでください。切断の恐れがあります。
- ・ ごみ箱には用紙カットにて発生した不要なカット屑がたまっていきます。カット屑はリボン、用紙交換毎に必ず取り除いてください。カット屑がいっぱいになるとトラブルの原因となります。
- ・ 用紙とリボンはセットで交換してください。トラブルの原因となります。

用紙トレイのセット方法

1. 用紙トレイをごみ箱に取り付けます。



用紙トレイ

※用紙は 50 枚程度ためておくことができますが、こまめに取り除いてください。

注意

- ・ L、PC サイズ以外の用紙を使用したり、用紙をためすぎると用紙詰まりの原因となります。また、用紙トレイが破損する恐れがあります。
- ・ 用紙トレイは軽く開閉してください。無理な力を加えると破損する恐れがあります。

エラー表示



LEDの点滅でプリンターの状態がわかります。

状態	LED表示				対処方法
	電源 Power	リボン Ribbon	ペーパー Paper	エラー Error	
ペーパーエンド *1	●		★		新しい用紙をセットしてください
リボンエンド *1	●	★			新しいリボンをセットしてください
ドアオープン (用紙なし)	●		★	★	用紙を正しくセットしてから フロントカバーを閉めてください
ドアオープン	●			★	フロントカバーを閉めてください
ペーパーエラー	●		●	●	用紙を正しくセットし直してください
リボンエラー	●	●		●	リボンを正しくセットし直してください
システムエラー	●			●	電源を入れ直してください
ヘッド冷却中	★				ヘッド冷却中です (自動解除します)

* ●は点灯、★は点滅、空欄は消灯

*1 用紙とリボンはセットで交換してください。

メディアエラー対処法

1. オープンレバーを解除し、フロントカバーを開けます。

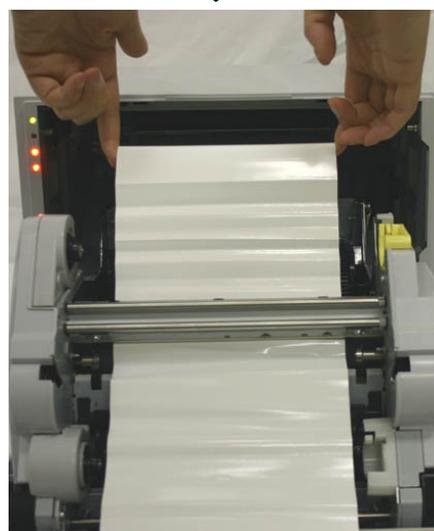
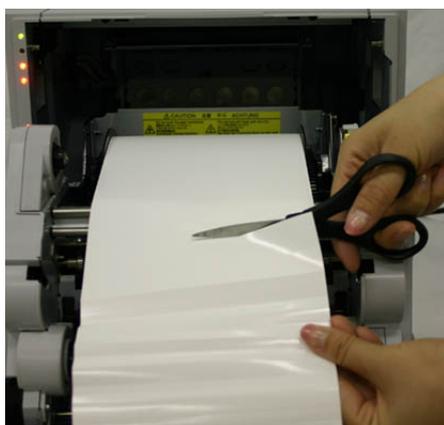
2. リボンを外します。

a. 用紙が詰まったとき

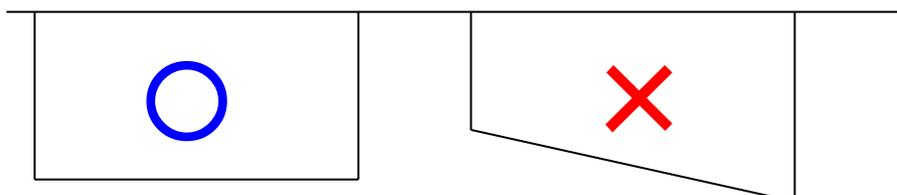
1. 用紙を下図のように引き出し、用紙の印画途中の部分やしわになっているなどの不良部分をはさみで切ってください。

二重に印画を行うとリボンの貼りつきが発生し用紙詰まりの原因になります。

用紙を引き出す場合はゆっくりと引き出してください。あまり力を加えるとプリンターを傷つける場合があります。



紙の切り方



用紙の切り方が水平でないと正常に動作しません。用紙詰まりの原因になります。
以後、メディアのセット方法 (P. 13) 参照

b. リボンが切れたら

1. プリンターに残っているリボンを取り除いて下さい。

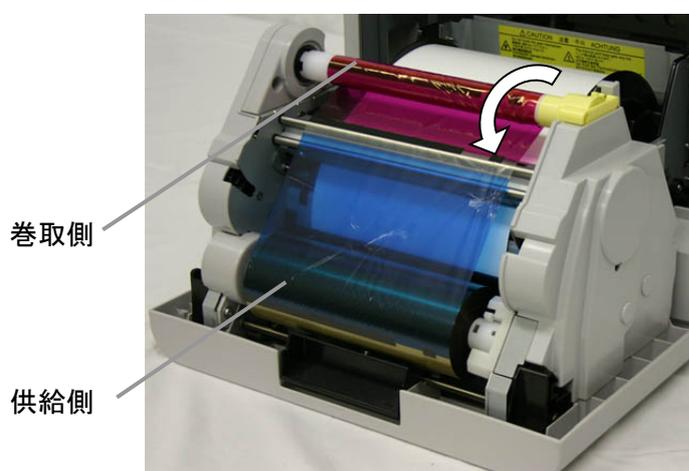


2. プリンターに残っている印画途中の用紙を取り除いて下さい。
二重に印画を行うとリボンの貼りつきが発生し、リボン切れや用紙詰まりの原因になります。
3. テープなどでリボンをつなぎます。



テープで止めます。

4. プリンター本体にセットします。
5. 巻取側リボンを何回転か巻き、テープが見えなくなるまで先に送ります。



以後、メディアのセット方法 (P. 13) 参照

c. 用紙カットが途中で止まってしまったとき

1. 電源を再投入してください。用紙噛み込みを解除し、カッターの刃が待機位置に戻ります。

用紙噛み込みが解除されない場合は販売店にご連絡ください。

2. 内部に残った印画途中の用紙を取り除きます。

以後、メディアのセット方法 (P. 13) 参照

d. 印画中に電源が切れたとき

*印画中に電源が切れてしまうとフロントカバーは開かなくなります。

1. 電源を再投入してください。印画途中の用紙をカット層の長さにカットして除去します。その後フロントカバーを開けられるようになります。
2. 印画途中の用紙がないか確認します。
用紙がある場合は a. 用紙が詰まったとき 参照



- ・ 印画中に電源を切らないで下さい。故障の原因になります。

プラテンローラー

印画物の同じ位置に圧縮された様な痕が周期的に現れ、印画物の裏面（白紙部分）が汚れる場合はクリーニングを行ってください。

プラテンローラーにリボンや記録紙の粉・ゴミ・粘着剤等が付着している可能性があります。

1. ガーゼなどの柔らかい布にエチルアルコールをしみ込ませた物を用意してください。
エチルアルコール以外のベンジン、シンナーなどは樹脂を侵す危険性がある為、絶対に使用しないでください。
2. プラテンローラーを回しながら汚れを拭き取ってください。



サーマルプリントヘッド

サーマルプリントヘッドに汚れが付着している場合は印画ムラや印画抜けが発生することがあります。

1. ガーゼなどの柔らかい布にエチルアルコールをしみ込ませた物を用意してください。
2. サーマルプリントヘッドに直接手で触れないようにして優しく拭いてください。



注意

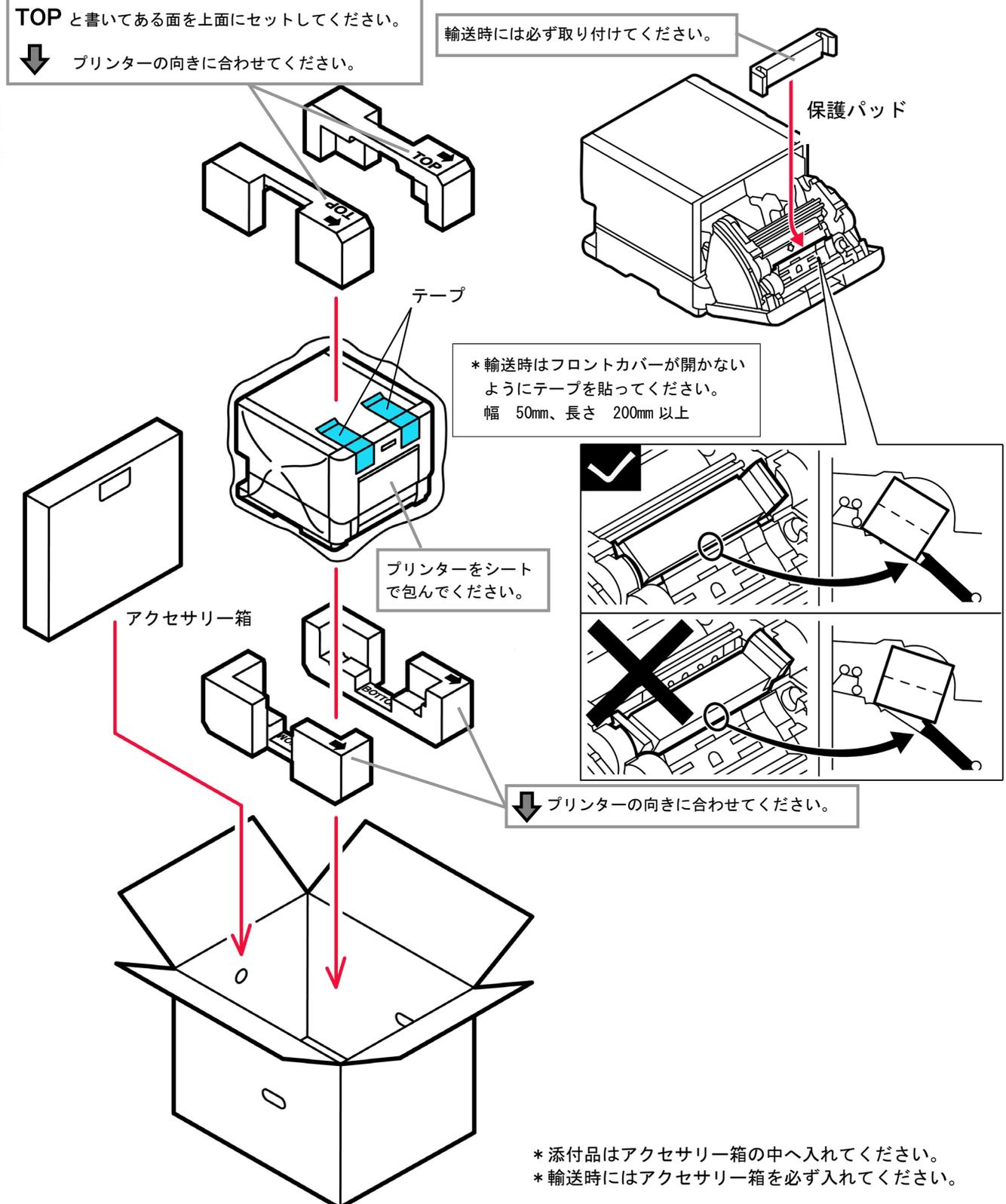
- ・ エチルアルコール以外のベンジン、シンナーなどは樹脂を侵す危険性がある為、絶対に使用しないでください。
- ・ クリーニングをするときは必ず電源を切ってください。ケガややけどの原因となる恐れがあります。
- ・ 印画してすぐの状態はサーマルプリントヘッドが熱くなっています。やけどの恐れがありますので、時間をおいてからクリーニングを行ってください。

再梱包方法

修理等で本機を輸送する場合は、純正の梱包材を使用してください。購入時と同じ状態に梱包する必要があります。純正の梱包材を使用しなかったり、正しく梱包しないで輸送するとプリンターが壊れる恐れがあります。

添付品（メディア、用紙ホルダー、電源コード、用紙トレイ）はすべてプリンター本体から取り外してください。

梱包材や取り外した保護パッドは輸送時に必要になりますので、捨てずに保管しておいてください。



型番	JR10-M01	
製造者	シチズン・システムズ株式会社	
プリント方式	昇華型熱転写方式	
プリントモード	高速モード ^①	高画質モード ^②
解像度	11.8x11.8dot/mm (300 x 300dpi)	11.8x23.6dot/mm (300 x 600dpi)
プリントサイズ	L (5x3.5)	89 x 127mm
	PC (6x4)	101 x 152mm
	2L (5x7)	127 x 178mm
	A5 (6x8)	152 x 203mm
プリント枚数	L (5x3.5)	700 枚
	PC (6x4)	700 枚
	2L (5x7)	350 枚
	A5 (6x8)	350 枚
リボン形態	YMC+オーバーコート	
インタフェース	USB2.0(最大 480Mbps) TYPE B コネクタ	
ドライバー対応OS	Windows 7(32/64bit)/Windows 8(32/64bit) /Windows 10(32/64bit)/Windows 11	
外形寸法	322mmW x 351mmD x 281mmH	
重量	約 13.8 kg(本体のみ)	
電源	AC100V-240V 50/60Hz	
消費電流	100V 2.9A 240V1.2A	
騒音	印画 66dB 待機 19dB(暗騒音 15dB 以下)	
動作環境	温度 5~35℃ 自然対流があること	
	湿度 5~80% 結露無きこと	

* 仕様及び外観は断り無く変更する場合がありますので予めご了承ください

アフターサービスのご案内

製品の取り扱い方法、修理サービスのご相談は、お買い上げの販売店にご相談ください。

CITIZEN はシチズン時計株式会社の登録商標です。